

安全上の注意

安全に使用していただくために下記の事項を必ずお守りください。

室内用ペット用品 左記以外の用途には使用しないでください。



警告

誤った取り扱いをすると、人やペットが死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 線材のすきまに頭が入ってしまうような小さいペットには使用しないでください。
- 設置完了後、必ず不安定でないことを確認してください。
- 火気や暖房器具のそばに置いたり、熱湯をかけたりしないでください。火災、人やペットのやけど、製品の変形のおそれがあります。
- 傾斜した床には設置できません。必ず水平な硬い床へ設置してください。
- お子様がいたずらしたり、ケージの中に入ったり、乗ったり、ゆすったり、無理な力をかけたりしないでください。
- 耐荷重以上のものを入れたり、載せたりしないでください。
- 必ず壁際で使用してください。
- 転倒防止のため、必ず壁にベルトで固定してください。



注意

誤った取り扱いをすると、人やペットがけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- ケージに取り付け後、ケージに物を載せたり、寄りかかったりしないでください。けがや破損の原因となります。
- ペットの年齢や種類・性格・個体差により、線材のすき間にはさまったり、逃げ出すおそれがあるので、十分注意して使用してください。
- ペットの予期せぬ行動により発生したけがや事故・破損に対する補償はいたしかねます。
- 屋根の開閉の際は、ペットの体や人の手や指をはさまないように注意してください。
- ペットが線材のすき間に足や爪を入れ、抜けなくなってしまうことがあります。目の届く場所で使用してください。
- ペットが入ったまま持ち運ばないでください。
- 移動する際は、ペットやトイレなどを製品の外に出し、必ずトレーを持って静かに移動してください。
- ※分解してから移動することをおすすめします。
- 木製の床など、傷付きやすい床面での使用は、傷・へこみなどの原因となりますので、十分注意してください。
- ペットにとって長時間ケージの中にいることは大きな負担になることがありますので、体調に変化がないか十分に注意しながら使用してください。
- 首輪や鎖は使用しないでください。ケージに引っかかり、ペットのけがや思わぬ事故につながります。
- 扉を閉めたときは、確実にロックしていることを確認してください。ペットが逃げ出すおそれがあります。
- 手足の器用なペットの場合、扉を開けてしまうおそれがありますので、市販の南京錠などを取り付けてください。
- 飼育のしかたについては、ペットショップまたはペット購入店にお問い合わせください。
- 腐食やさび・変形・変色の原因になるので、以下のことに注意してください。
- ・直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間放置しないでください。
- ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、すぐに拭き取ってください。
- ・濡れたものや、熱いものを載せないでください。
- ・シール、テープなどを貼らないでください。
- ・金属部材に傷をつけないでください。傷がついた部分からさびが発生するおそれがあります。
- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償はいたしかねます。
- 製品や梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

お手入れのしかた

長くお使いいただくために以下の事項をお守りください。

- トレーは水で丸洗いができます。
- 線材や部品などの汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤が残らないように固くしぼった布などで水拭きしてください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。
- においが気になるときは、ペット用の消臭剤や除菌剤を使用してください。

販売元

コーナン商事株式会社

大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号

MADE IN CHINA

LIFELEX

コンパクトキャットケージ2段

型番 IR12-0669/IR12-0959

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

外形寸法 / 幅 690×奥行 545×高さ 1120(mm)
入口寸法 / 上段: 幅 252×高さ 368(mm)
下段: 幅 465×高さ 383(mm)
棚板寸法 / 幅 286×高さ 462(mm)
棚板枚数 / 2枚
耐荷重 / 棚板1枚あたり 6kg
材質 / パネル: スチール(エポキシ樹脂塗装)
棚板: 合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン樹脂)
部品: ABS樹脂・ポリプロピレン
トレー: ポリプロピレン
転倒防止ベルト: ナイロン

耐荷重: 棚板1枚あたり 6kg

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

まず、組み立てに必要な工具類が準備されているか、ご確認ください。



ハサミ



プラスドライバー(サイズ: 2番)



注意

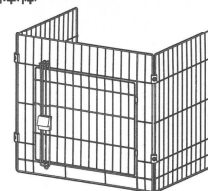
電動ドライバーの使用可

※インパクトドライバーは使用しないでください。

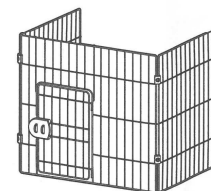
パーツリスト

- 組み立てる前に下記の部材がすべてそろっていることを確かめください。
- 表記以外の部材は梱包材です。

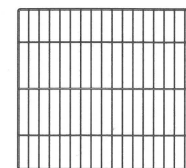
■本体



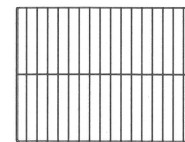
①側面・扉付パネルセット(下段)×1



②側面・扉付パネルセット(上段)×1



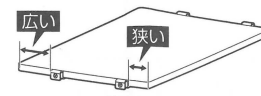
③背面パネル×2



④天面パネル×1



⑤トレー×1



⑥棚板×2
(棚板固定金具、棚板固定用(+))ねじ付き)

■部品



Aコーナージョイント×4



B中間ジョイント×4



C天面ジョイント×6



Dパネルジョイント×14



Eバックル×4



Fバックル受け×4



G転倒防止ベルト×2



H転倒防止ベルト用
ねじ×2



Iワッシャー×2



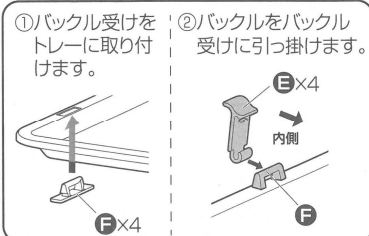
転倒防止のため、必ず壁などに固定して使用してください。

組み立てかた

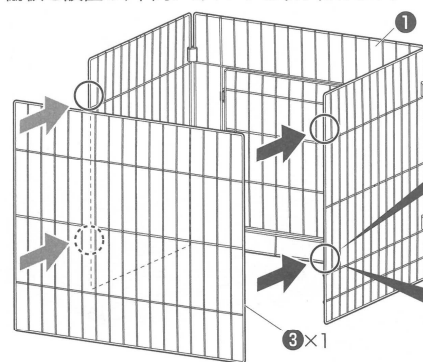
- 組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないように段ボールなどを敷いて行ってください。
- 部品は正確に取り付けてください。●組み立て説明図の一部を抽象化しています。
- 設置場所の近くで組み立てることをおすすめします。

1 下段を組立てください。バックルを取り付けたトレーに、組み立てたパネルを載せ、中間ジョイントと棚板を設置します。

バックルの向きに注意してください。



パネルセットと背面パネルを連結させ、棚板を設置し、中間ジョイントを取り付けます。



パネルジョイントの取り付けかた・外しかた

押さえ部品の穴を手前にして、しっかりと線材を挟み込み、受け部品をつまみながら固定し、押さえ部品を時計回りに回してください。
※取り外すときは、押さえ部品を反時計回りに回します。

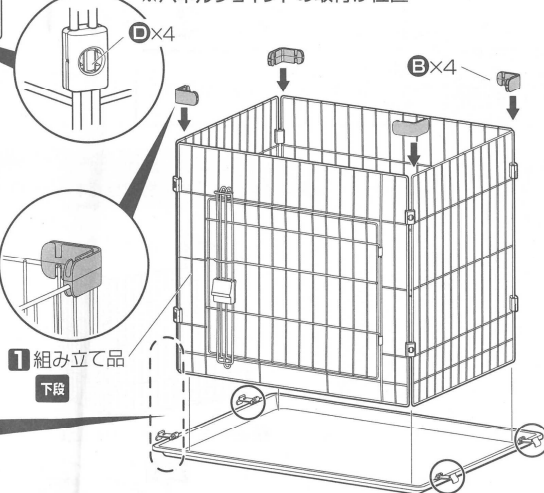
必ず「押さえ部品」が外側にくるように取り付けてください。

※使い始めは固い場合がありますのでご注意ください。
※線材の挟み込みが不十分な場合、部品が回せない場合があります。しっかりと挟み込んで回してください。

回す方向に注意してください。

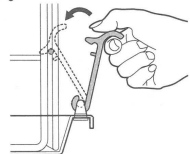
取り付け時と取り外し時の回す方向は反対になります。破損防止のため、よくお確かめのうえ回してください。

※パネルジョイントの取付け位置



パネルの内側・外側に注意してください。
※横線がある方を内側にしてください。

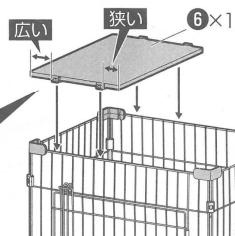
バックルを線材に引っ掛けて、パネルを固定します。はずすときは、上に引き上げるようにして手前に引いてください。



1 組み立て品 下段

図の位置に棚板をのせて、パネルにセットしてから棚板固定用(+)ねじで固定してください。
※棚板1枚につき、棚板固定用(+)ねじは4個使用します。

【横から見た図】

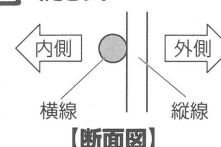


注意

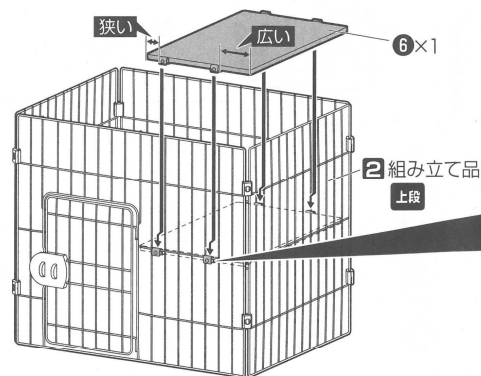
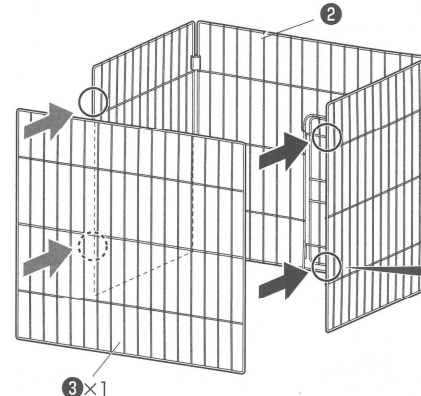
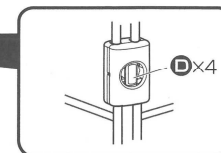
各ジョイントは必ず正しい位置にすべて取り付けてください。取り付けなかったり位置を間違えたりすると、すき間にペットの頭や体はさまり、けがをすることがあります。

2 上段を組立てください。パネルセットと背面パネルを連結させ、棚板を設置し、コーナージョイントと天面パネルを取り付けます。

パネルの内側・外側に注意してください。



※パネルジョイントの取付け位置

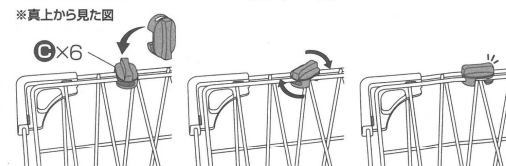


図の位置に棚板をのせて、パネルにセットしてから棚板固定用(+)ねじで固定してください。
※棚板1枚につき、棚板固定用(+)ねじは4個使用します。

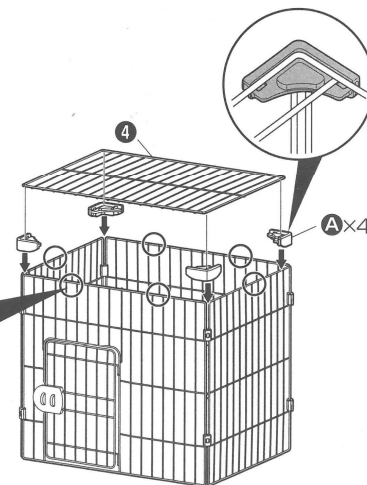
【横から見た図】



天面ジョイントを図のように取り付け、縦線を巻き込むように回転させて、天面を固定してください。(全周6か所)
※真上から見た図



※1段ケージとして使用する際は、同様の付け方で「下段」に屋根を取り付けてください。



組み立てかた

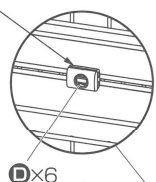
- 組み立ては平らな場所で、床などに傷つかないように段ボールなどを敷いて行ってください。
- 部品は正確に取り付けてください。
- 組み立て説明図は一部を抽象化しています。

3

上段と下段を連結させてください。

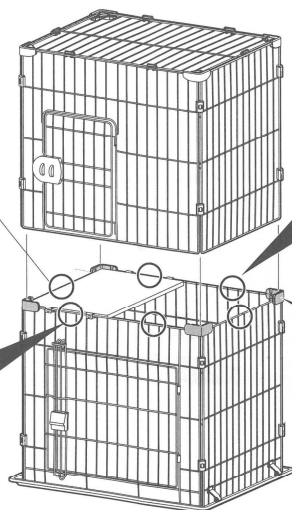
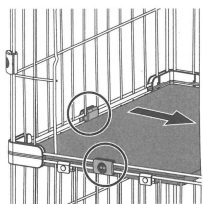
上段と下段を図の○印の位置(上段と下段の線材の合わせ目。全周6か所)で連結します。

上段と下段の
合わせ目



D×6

棚板付近のジョイントがつけにくい場合は、棚板を横にすらし、上段のトビラ開けて内側から取り付けてください。



確認

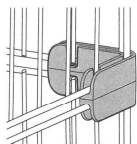
パネルジョイントの連結は必ず全周6か所に取り付けてください。



×6



中間ジョイントを四隅に取り付け、上段をのせます。パネルは中間ジョイントの溝にしっかり入れてください。



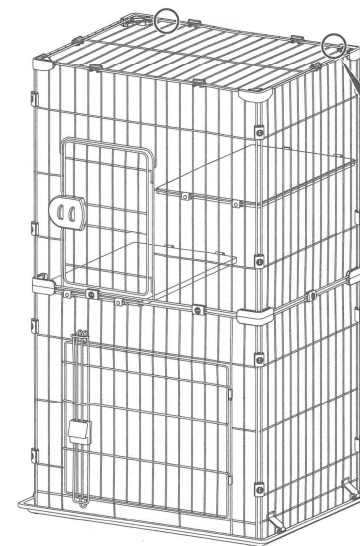
注意

各ジョイントは必ず正しい位置にすべて取り付けてください。取り付けなかったり位置を間違えたりすると、すき間にペットの頭や体がはさまり、けがをするおそれがあります。

転倒防止ベルトの使用法



地震などによる転倒を防止するため、必ず壁などに固定して使用してください。



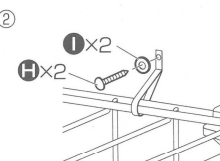
【転倒防止ベルトの取り付けかた】

上段に転倒防止ベルトを通し、壁などにネジ止めしてください。

①



②



下段の扉の開閉について

■開けかた

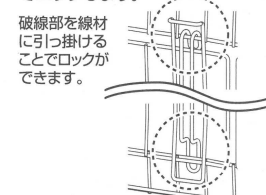
扉ロックを上スライドしてロックを解除し、そのまま扉を開きます。



扉ロック

■閉めかた

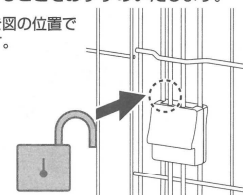
扉ロックを上スライドさせてそのまま扉を閉じ、扉ロックを離してロックします。



■ご参考

器用なペットの場合、扉を開けてしまうことがありますので、市販の南京錠などを図の位置で使用することをおすすめいたします。

線材2本を図の位置で施錠します。



上段の扉の開閉について

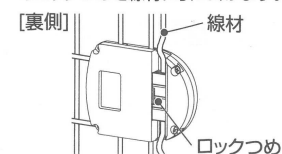
■開けかた

ロックハンドルをつまんで扉を手前に引いて開けます。



■閉めかた

ロックハンドルを解除したまま、裏側のロックつめを線材に引っ掛けます。



■ご参考

器用なペットの場合、扉を開けてしまうことがありますので、市販の南京錠などを図の位置で使用することをおすすめいたします。

線材2本を図の位置で施錠します。

